

今号のトピックス  
ゴルフ雑誌に登場  
ボリビアにPG渡る

# IPGA NEWS 21

INTER NATIONAL PARK GOLF ASSOCIATION  
国際パークゴルフ協会 北海道中川郡幕別町錦町66番地2  
☎(0155)54-2260・FAX54-2204

1999. 6. 1 発行



桜も満開

## 宮城県田尻町で さくらカップ開催



球春を告げる開会式

第3回パークゴルフ全国交流大会が4月24日開かれた。プレーと花見を満喫し、交流深まる大会となった。

大会会場は約1700本の桜が咲きみだれる田尻町の加護坊パークゴルフ場。北海道から石川県まで各地から約300人が参加し、小雨の中でも和やかにプレーを楽しんだ。

男子は一位と3打差に10人がひしめくなか、4つのコースをくずれずまとめた久保純雄さんが優勝、女子は千歳市から参戦した内海栄子さんが地元勢をおさえて優勝した。



さくら並木に囲まれたコース



入賞者たち...



左から準優勝・優勝・3位の順です

※ 大会結果はP6～P7に掲載しています。

笑顔も満開



# ごくろうさまでした

協会設立当時から12年間  
会長を務めていただきました



勇退した  
福田 省市会長

## 退任のごあいさつ

あたたかな日射しに誘われて、北国の大地にも福寿草が顔を見せ初めました。

パークゴルフ国際協会が1987年、多くの人々の期待をのせて船出をして、何時しか12年の歳月を閲し、国内はもとより、海外にも同好の友の輪を拡げて参りました。

不肖私、協会設立とともに皆様のご推挙により会長の重責を任せられ温い声援とお力添えを賜り、コミュニケーションスポーツとしてのパークゴルフの生々発展の歩みの中で楽しい日々を過ごすことができましたことは本当に幸せでありました。12年という草創期を無事越えて、新しい発展・充実の時を迎え、私自身の体力・気力を考えながら、新しい力によって心機一転、新時代の歩みを展開する必要を昨年来感じておりましたが、このたび常任理事の方々始め、理事皆様方の快いご同意をいただき、後任に、このスポーツ生みの親であり、多年お世話をいただいた前原事務局長を得て無事退任できましたことを厚くお礼申し上げますと共に、心のふれ合いとマナーを大切に、今後共パークゴルフの充実発展にご理解とお力添え賜りますようお願い申し上げます。

# よろしくお願ひします

パークゴルフの生みの親であり、これまで  
事務局長という裏方で支えていただきました



前原 認 新会長

## 就任のごあいさつ

国際パークゴルフ協会が設立されたのは、昭和62年(1987)8月22日、パークゴルフが発祥して僅か4年後のことでした。

設立時の加盟団体数は僅かに10、愛好者の数も推定4千人で、まだまだ一人前のスポーツとは言い難い状況でしたが、関係者皆さんの協会に対する熱意と盛り上がりは、今日を予感するものがありました。

初代会長には、福田省市さんが就任され、不肖私は事務局長として今期までパークゴルフの普及と協会の充実発展のため、力足らずではありましたが務めさせて頂きました。

この度、理事会において福田会長が勇退をされ、今後は顧問として本協会に対してご助言を頂くことになりました。後任の会長には私が任されることになりました。もとより人格力量とも会長には相応しくないことは自覚していますが、協会の新しい方向を定めるべき時期にあたり、微力を尽くすことを決意するに至りました。

現在加盟団体は330を超え、全国の愛好者は40万人以上とも推定されるほど、パークゴルフは普及発展を続けています。これからパークゴルフの正しい発展のため、関係各位の変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願いをして、会長就任の挨拶といたします。



定期発行へ

平成11年度理事会は、今年度の事業計画の中で「機関誌の充実」を承認しました。

機関誌とは、この「IPGANews」です。本部のある幕別町から協会設立後、パークゴルフに関する情報を発信、これまでオフ・シーズンを中心に発行してきました。

これからは、年間を通じて定期的にそして、より多くの愛好者みなさんの手に届くよう体制を整えていきます。よろしくお願ひします。





## ゴルフ雑誌でパークゴルフ紹介 PGのあれこれをただいま連載中

北海道のゴルフ雑誌「CAESAR（月刊シーザー）」にパークゴルフが登場している。トレンディなコミュニティ・スポーツとして注目し、3月号より特集記事「家族でパークゴルフ」と題して一年にわたり掲載される予定だ。

この雑誌はゴルファーのための情報誌で、プロゴルファーのインタビュー記事や技術的なアドバイスコーナー、ゴルフ用品などの最新情報に加え、女性やジュニアプレイヤーへ向けた内容も盛り込んでいる。

掲載初回の3月号には、\*パークゴルフ事始め、\*パークゴルフとは、\*パークゴルフのルール、\*コースの廻り方、\*パークゴルフの楽しみ方、\*パークゴルフ用語集、\*パークゴルフのマナー、と誕生のいきさつや基本ルールなどを4ページにわたり説明している。競技中の一コマ、プレイを楽しむ愛好者の写真な

ども載せ、今までパークゴルフを知らなかった人でも分かるように工夫され、誰にでもやさしく親しめるスポーツ、身近な公園で楽しむことができるスポーツとして紹介されている。次号からは、各地の大会風景や「パークゴルフの里を訪ねて」というシリーズも始まる。

ゴルフと似ているようでひと味違うこのユニークなスポーツに、本格派のゴルファーたちからその家族へとパークゴルフの認知度が上がっていきそうだ。

出版は株式会社シーザー（札幌市）、一冊400円



PGの楽しみ方  
を紹介する  
月刊シーザー

### ルール教えて!!

### Q&Aコーナー

#### 質問

私がショットしたボールが一緒にコースを回っていた友人のボールに当たり、そのままカップインしました。二人ともルールが分からず、お互いに顔を見合わせてしまいました。

#### 答え

結論から言うとカップインは認められます。この場合ペナルティはありません。同伴者のボールは元の位置に戻します。あなたのボールは止まった位置となりますのでカップインは有効となります。

※このコーナーでは、本部に問い合わせのあったパークゴルフに関する質問に答えてゆきます。今後もさまざまな質問をお寄せ下さい。

### お願い

質問コーナーをはじめ、もともとつと会員のみなさまの声を盛り込んだ紙面にしていきます。つきましては大会日程や大会の結果など、本部にお知らせください。タイムリーな情報を迅速に報告したいと思っています。





# 南米ボリビアにも パークゴルフの輪 — 日系人たちの娯楽として —



ボールはまだなし、雑草刈り込み練習場に

## ボリビアにPGAの渡る

ボリビアから、今年3月お便りと写真が届きました。昨年3月本部から送った中古パークゴルフ用品第一便がボリビアの日系人の方々のもとにいき、楽しまれていくようです。しかし、興味を持ち始めている人が増えつつある中でまだまだクラブなどの不足で2〜3人のグループで楽しむことも難しいとのこと。

### 竹本博さん からおたより

この様子を手紙で伝えてくれたのは国際協力事業団（JICA）でボリビア総合農業試験場へ赴任している家畜育種改良専門家の竹本さん。パークゴルフの実施状況は「老人の皆さんが日本人学校の校庭に芝生地を作り、ゲートボールの合間に楽しんでおられます。機材が少ないため老人の皆さんが揃って、競技をすることが出来ず、これがパークゴルフの普及停滞の要因となっています」。ほか治安に問題がある状況の中で何とか数人でプレイできる環境を作りたいと竹本さんは伝えていきます。

### まだまだクラブ ボールなど不足

また、手紙にはお礼の言葉とともに現地の気候風土や日系人

の生活の様子も、書かれています。資源豊富な土地であるにもかかわらず、工業など二次産業の発達が遅れ基幹産業は農業。日本の3倍の面積を持つボリビアの日系移住地の位置する低層地帯は数年間隔で干ばつと水害を受けており、今年も収穫皆無の畑があるそうです。土地は肥沃で二期作・三期作が可能、日系人は入植以来無肥料で作物を栽培しています。大型機械化農業で使用人を使い平均400ヘクタールの土地を営農しているそうです。パークゴルフを通じて始まった交流ですが現地のさまざまな実態を理解して交流を深めていきたいですね。



## 本部では引き続き中古パークゴルフ用具 の寄付を募っています

### あなたのクラブが海外普及に役立っています

くわしくは本部まで

### 第3回「三笠ドーム」全道大会結果

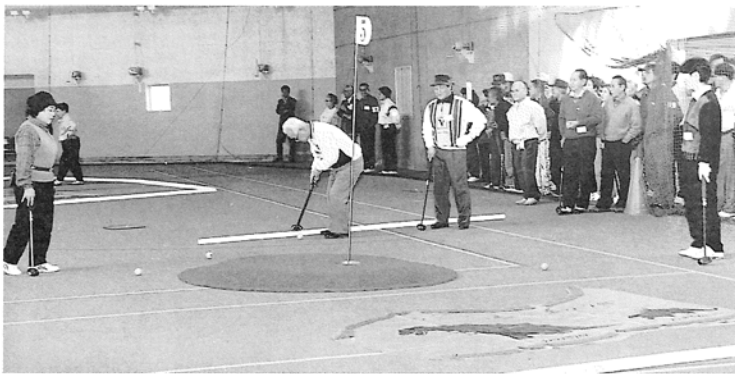


# シーズン先駆け 大会始まる

— 団体の部 —		
優勝	岩見沢あやめAチーム	261
準優勝	札幌北区協会Bチーム	268
3位	札幌北区協会Aチーム	268
— 個人の部 —		
【男子の部】		
優勝	石川 四郎 (札幌北区)	58
準優勝	久保田 浩 (歌志内市)	59
3位	植田 幸太郎 (月形町)	59
4位	富樫 博志 (岩見沢あやめ)	60
5位	中山 博 (札幌北区)	60
【女子の部】		
優勝	山本 妙子 (岩見沢市)	64
準優勝	松山 光子 (共和町)	64
3位	中村 民江 (滝川市)	65
4位	小林 和子 (三笠市)	66
5位	植田 トシ子 (月形町)	67

第3回を迎えた「三笠ドーム」パークゴルフ全道大会が3月7日、北海道三笠市で開催されました。シーズンに先駆けて屋内で競われた同大会には三笠市内はもとより、岩見沢や札幌などからも愛好者が集まり、参加者は144人にのぼりました。

個人戦に加え、1チーム4人の打数を競う団体戦も行われました。ドーム内では屋外とはひと味違う人工芝コースを読みながら、熱戦が繰り広げられました。



工夫された人工芝に挑む参加者

## 屋内で

### 第3回パークゴルフ 全国交流大会結果 さくらカップ (宮城県田尻町) 会場：加護坊パークゴルフ場

— 男子の部 —			
優勝	久保 純雄 (田尻町)	99	
準優勝	佐久間 信 (小牛田町)	100	
3位	佐々木 政志 (田尻町)	100	
4位	山本 修平 (開成町)	100	
5位	坂本 力男 (迫町)	100	
6位	松浦 龍夫 (北見市)	100	
7位	犬丸 章 (根上町)	101	
8位	小坂 昌彦 (帯広市)	101	
9位	内海 治郎 (千歳市)	102	
10位	丸山 忠一 (松前町)	102	
11位	高浪 慶悟 (小杉町)	103	
12位	三澤 善春 (田尻町)	103	
13位	高橋 浩人 (久慈市)	103	

・ ⑬ 上川支部 ・ 支部長 後藤 政秋 ・ 事務局 斎藤 信	平成八年度設立	0 0 1 1 6 6 6 6   3 3 2   4 2 2   8 8 3 3 9 8 6
・ ⑤ 後志支部 ・ 支部長 尾崎 久弥 ・ 事務局 美ノ谷 幸司	平成五年度設立	0 0 1 1 3 3 5 5   6 2 2   8 7 8 7 5 6 3
・ ④ オホーツク支部 ・ 支部長 高木 亨 ・ 事務局 福家 章	平成四年度設立	0 0 1 1 5 5 7 7   2 4 4   8 3 7 2 6 6 3
・ ③ 富山県支部 ・ 支部長 三上 和夫 ・ 事務局 滋野 雅治	平成四年度設立	0 0 7 7 6 6 6 6   5 6 6   0 6 3 4 0 4 0

新年度に入り、支部長または事務局に交代がありました。次の4支部です。

# 追分オープン杯

北海道追分町

1999.4.16



プレーオフ後握手でたたえあう  
穴戸さん(右)と前川さん(左)

## プレーオフと なる接戦

今年初めての屋外大会となった「ファミリパーク追分オープン大会」が4月16日北海道追分町で開催されました。

同大会には98年全日本チャンピオンの吉田修一さん(帯広)をはじめ、十勝支部からもメンバーが参戦した。男子は穴戸博政さんと前川泰夫さん強豪2人のプレーオフに持ち込まれ、熱戦の末穴戸さんが優勝、女子は佐藤チイ子さんが2位と4打差をつけて優勝した。

この日は快晴、風は強かったが、参加者は思い思いにシーズンの到来を感じる芝のコースに喜びあふれる大会となった。

### 追分オープン杯結果

— 男子の部 —			— 女子の部 —		
優勝	穴戸博政	99	優勝	佐藤チイ子	101
準優勝	前川泰夫	99	準優勝	阿部房子	105
3位	水落 暁	100	3位	川上トメ子	107
4位	渡辺文夫	102	4位	谷島 龍子	107
5位	越智幸吉	103	5位	伊部 安子	107



待ちに待ったシーズン・イン 試合中も和やか

## アウトドアで

### 第3回パークゴルフ 全国交流大会結果

さくらカップ(宮城県田尻町)

会場：加護坊パークゴルフ場

— 女子の部 —		
優勝	内海 栄子	(千歳市) 105
準優勝	只野 せつ子	(田尻町) 107
3位	塚本 千鶴子	(幕別町) 108
4位	佐々木美江子	(幕別町) 108
5位	川下 しゅく	(田尻町) 108
6位	高橋 泉	(久慈市) 109
7位	石垣 節子	(田尻町) 109
8位	安田 敏子	(小杉町) 110
9位	佐藤 チイ子	(恵庭市) 111
10位	檜山 みほ子	(田尻町) 111
11位	坂本 玲子	(迫町) 111
12位	小野寺ます子	(田尻町) 111
13位	亀山 美智子	(北見市) 112

### 【支部紹介の訂正】

IPGANEWS 第20号「支部紹介」の中で誤りがありました。訂正したものを掲載しお詫びとさせていただきます。



② 釧路支部 平成四年度設立  
・ 支部長 遠藤 憲 鋭  
・ 事務局 岩 沢 典 俊  
0 0  
1 1  
5 5  
4 4  
7 7  
6 6  
2 3  
0 2  
2 7 6

⑬ 道南支部 平成八年度設立  
・ 支部長 久保 幸一  
・ 事務局 境 澄 夫  
0 0  
1 1  
3 3  
8 8  
2 5  
3 5  
0 6  
5 9  
1 8  
4 2

⑱ 岩手県支部 平成九年度設立  
・ 支部長 池田 栄 隆  
・ 事務局 松 橋  
0 0  
1 1  
9 9  
4 4  
7 7  
7 7  
2 2  
1 3  
1 2  
1 2  
2 2

内 2 6 2

## 各地の大会日程（6月～8月開催予定）

開催予定日	開催支部	大会名	開催地
6月 6日	札幌支部	第2回道新・知事杯PG大会	千歳市
	後志支部	第6回支部大会	岩内町
	空知支部	第10回支部大会	雨竜町
6月20日	日高支部	支部大会	静内町
	十勝支部	第13回十勝毎日新聞社杯	帯広市
6月26～27日	本部	第13回国際PG大会	幕別町
7月11日	オホーツク支部	第7回支部大会	常呂町
	岩手県支部	第2回岩手県PG選手権	大野村
7月18日	札幌支部	支部大会	千歳市
	十勝支部	全日本選手権大会十勝選抜大会	新得町
	胆振支部	第5回全日本PG選手権胆振支部予選会	白老町
	上川支部	上川支部選手権大会	旭川市
7月25日	宗谷支部	第5回支部大会	稚内市
8月 8日	本部	第13回北海道オープン	幕別町
8月29日	空知支部	第11回支部大会	幌加内町

最寄りの大会に足を運んでみては!! お問い合わせは、開催支部または本部へ

### お詫びと訂正

IPGA NEWS 第20号6ページ公認コース紹介の中で「PGユニトピア川端」とありますが、正しくは「PGユニトピア川端（由仁町）です。訂正してお詫び申し上げます。

### 事務局員の変更



小野寺博昭  
事務局長

「パークゴルフを「二生の友」とする愛好者の交流と親睦を図り、国際的なコミュニケーションスポーツとしての普及を目的とする」パークゴルフ精神を大切に増々の健全な普及発展に努めます。愛好者の皆様のご支援、ご協力を宜しくお願い致します。



豊田実  
事務局員

4月より、国際協会の事務局員として各協会の皆さんにお世話になっております。今後とも宜しくお願い致します。



窪田 準  
さん

国際PG協会の事務局員としてお世話になりました。

この度幕別町の人事異動により、東十勝消防事務組合勤務となりました。永いあいだ大変お世話になりました。

### 編・集・後・記

お気づきになりましたか。

21号となる今回の「IPGA NEWS」はA4版とこれまでのものよりひとまわり大きくなりました。パークゴルフの広がりに合わせて、内容もボリュームアップしていきます。本部からの情報発信だけでなく、愛好者みなさんの声、各地の話題もたくさん紹介していきたいと思っています。パークゴルフに関することなら、なんでも可。みなさんの撮影した楽しい1コマ、写真なども大歓迎です。お待ちしております。

#### あて先は

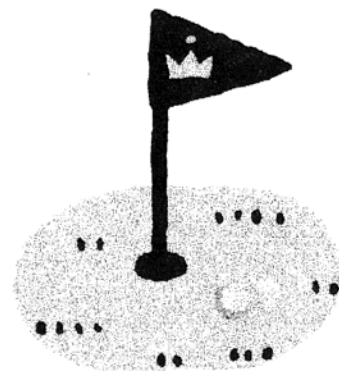
〒089-0604

北海道中川郡幕別町錦町66-2

TEL 0155-54-2260

FAX 0155-54-2204

国際パークゴルフ協会まで



発行／国際パークゴルフ協会  
定価 1部50円